

**公益社団法人青森青年会議所**  
**2018年度 情熱滾るねぶた事業室 事業計画書**

担当副理事長 小野 康一郎  
担当常任理事兼室長 山本 東

**【基本方針】**

我々が明るい豊かな社会の実現に向けて運動を展開する中で支えとなるのは、まちを想う市民の存在であり、まちを想うひとづくりはその市民が自ら郷土を愛し、誇りをもつところから始まります。まちに溢れる魅力の中で、青森の郷土を心に深く感じるものといえば、多くの人々を魅了し続ける青森ねぶた祭です。我々は地域を牽引する団体として、ねぶたを通じて郷土に貢献するひとをつくり、まちを想う気持ちを高める運動を展開します。

我々が青森の発展を想う気持ちを情熱に変え、青森ねぶた祭を通じて市民を啓蒙し、メンバーが一体となれる機会を作って、青森ねぶた祭出陣に向けて氣勢を上げていきます。そして、青森の象徴である青森ねぶた祭を市民がもっと深く知り、誇れるものとして語ってほしいという想いを込め、青森ねぶた祭の主役の一つである跳人への参加を市民に呼び掛けます。そしてそれらの活動を踏まえて市民に青森への誇りをもってもらうために、青森ねぶた祭に出陣し、青森ねぶた祭の魅力である参加者と観衆が一体となって熱狂と興奮、歓喜に包まれる時間を多くの市民と共有します。また、郷土の誇りである青森ねぶた祭を愛する人財を育てるために、学校と連携をしてねぶたの魅力を子どもたちに伝える教育事業を実施します。子どもたちが早い時期から青森ねぶた祭を知る機会を作り、青森ねぶた祭との接点をもたせるよう理解を深め、自分たちの住む地域に誇りをもつことへとつなげます。教育事業を進めることで、青森ねぶた祭を支える市民が宝であることを伝えます。

郷土を愛し、誇りをもった市民一人ひとりがまちの発展に共感し合うことでつながっていき、その市民の活気がまちを今よりも明るくさせ、さらにその活気に惹かれた人たちが集まってくることで、青森はこれまで以上に魅力溢れるまちへと発展していきます。青森に誇りをもつ市民が手を取り合い、共に活躍し続ける明るい豊かなまち青森を実現します。

**【事業計画1】**

1	事業名	ねぶた実行委員会の設置・運営【事業外】
2	目的	全メンバーが情熱をもってねぶたを運行するため
3	内容	運営を通して団結力の強い組織を築く

**【事業計画2】**

1	事業名	ねぶたの後継者育成事業【公2】
2	目的	郷土の誇りである青森ねぶた祭を愛する人財を育てるため
3	内容	学校と連携をして青森ねぶた祭の魅力を子どもたちに伝える教育事業

**【事業計画3】**

1	事業名	ねぶた出陣決起集会の実施（7月）【他2】
2	目的	全メンバーの想いを一つにするため。
3	内容	情熱滾る想いをメンバーに伝え、一体となった運行を目指す。

**【事業計画4】**

1	事業名	青森ねぶた祭参画事業（8月）【公2】
2	目的	市民に青森への誇りをもってもらうため
3	内容	青森ねぶた祭へ出陣し、祭りの魅力を多くの人々に伝える